

## 「チャレンジ・ザ・ドリーム」江戸川区主催の職場体験

きらら篠崎が体験学生を受け入れ、交流をはかる

スタートケアサービス株式会社が運営する認知症対応型共同生活介護「グループホームきらら篠崎」では、2025年1月23日(木)から5日間、江戸川区主催『チャレンジ・ザ・ドリーム』の 職場体験の受け入れを行い、中学生との交流をはかりました。

『チャレンジ・ザ・ドリーム』とは、江戸川区の全中学校で実施する職場体験を通して、様々な人やその生き方と触れ合うことで、コミュニケーション能力や社会性及び道徳性を身に付け、自分の将来を考える機会とする取り組みです。スタートケアサービスでは、今年度5事業所に15名の中学生を受け入れました。きらら篠崎では、ご利用者との会話を楽しみながら、春に向けた壁面制作を行ったり、お茶出しや昼食の盛り付け、配膳等を体験。参加した中学生は、「福祉の仕事に興味があった」、「どんな仕事をしているのか体験したい」という理由から、グループホームでの職場体験を希望し、緊張しながらも、声をかけながら、ご利用者の暮らしに関わっていく姿が見られました。

これからもスタートケアサービスは、地域の皆様との関わりを大切に、ご利用者に安心して暮らしていただけるよう、「地域密着のトータルケア体制」を提供し、“多世代コミュニティの創造”を目指してまいります。



※詳細は資料1をご覧ください。

<本件に関するお問い合わせ先> スタートケアサービス株式会社 広報：小林  
TEL：03-6880-3256（直） FAX：03-6880-3261  
（9：00～18：00、水・土曜不定休／日・祝定休）

## ■スタートケアサービスが提供する“地域密着のトータルケア体制”とは

慣れ親しんだ環境を変えずに同じ地域でサービスを提供し続けることができるよう、介護・保育サービスを展開しています。在宅から施設まで、介護度やご希望に応じたサービスが選択可能となり、お身体の状態などによりサービスの変更が必要となった場合には、同じ地域にてスムーズに利用サービスを移行することができます。

地域に根差した切れ目のない福祉サービスを提供し、住み慣れた地域で「その人らしさ」を大切に暮らせるよう、安心して住みやすい社会づくりに貢献してまいります。

